



書籍「シェル・空間構造の減衰と応答制御」が刊行（2008年3月25日付）されました。本書籍内容に興味のある皆さまに、ご購入いただきたく、ご案内致します。

書籍「シェル・空間構造の減衰と応答制御」は、日本建築学会 構造委員会 シェル・空間構造運営委員会 応答制御と減衰小委員会（主査：新宮清志、幹事：立道郁生、谷口与史也）が、1998年度のシェル・空間構造物の減衰に関する調査研究WG（主査：新宮清志、幹事：入江寿弘、川島孝幸、谷口与史也）から2007年度の当小委員会に至るまで、10年間に渡って行ってきた調査・研究成果を中心に、委員以外の研究者・技術者の協力も得て、取り纏めたものであります。

日本建築学会編、丸善、定価：4,500円、約360頁、総執筆者数：25名。

<主要な目次>

まえがき

カラーグラビア

第1章 シェル・空間構造の減衰

1. 1 空間構造の耐震設計における減衰の取り扱い
1. 2 振動計測と減衰評価方法
1. 3 既往の実測データに基づく減衰性能の分析
1. 4 さまざまな空間構造の減衰性能
1. 5 空間構造の減衰と地盤

第2章 シェル・空間構造の動的応答制御

2. 1 空間構造の応答制御が持つ意味
2. 2 制振システムを用いた応答制御の設計
2. 3 免震システムを用いた応答制御の設計
2. 4 新材料による制振・免震の可能性

第3章 シェル・空間構造の減衰計測事例集

3. 1 減衰データベースの作成の経緯および目的
3. 2 減衰性能評価手法に関する確認および補足
3. 3 減衰計測データベース

第4章 シェル・空間構造の応答制御事例集

4. 1 応答制御データベースの作成の経緯
4. 2 応答制御データベース

あとがき

文献解題